

函館市民憲章

(中学生版)

昭和52年(1977年)5月3日制定



函館市



HAKODATE

前文



わたくしたちは、北海道の文化発祥の地、函館に住む市民です。

山と海にかこまれた美しい自然を誇り、すぐれた市民性を育ててきた函館を、いっそう住みよい都市に発展させるため、わたくしたち市民とまちの理想像をかけた、ここに市民憲章を定めます。

市民憲章ってなんだろう??

函館市民憲章というのは「よりよい明日の函館」をつくるための道しるべのことです。

みなさんの生活を豊かにし、私たちのまち「函館」を住みやすく、美しくするための目標が市民憲章です。

よりよい明日の函館をつくるためにはどんな事をしていけば良いでしょう？



「よりよい明日の函館」にするための行動

1. 真心あふれる函館市民、 あたたかいまち

家族や友人のほかにも、観光で訪れた人、函館に住んでいる人、みなさん全員に真心をもって接しましょう。お年寄りや身体に障がいのある人たちのことも気にかけて、お互いに助け合うことで、あたたかいまちをつつていくことができます。

みなさんができること

- ・家族 友人 みんなを大事にしましょう
- ・バスや電車では、お年寄りの方などに席を譲りましょう



2. 健康で働く函館市民、 にぎわうまち



健康で働くというのは、大人であれば仕事をするのですが、みなさんの仕事は元気に学校生活を送ることです。

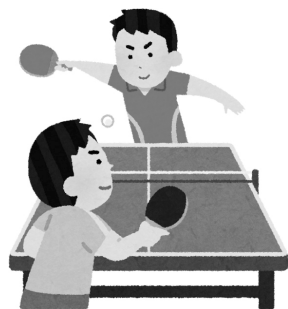
学校に行き授業を受け部活で汗を流し、休みの日は友達たちとたくさん遊ぶことで心身ともに鍛えられます。

みなさんが元気に成長することで函館のまちももっと活気あふれるまちになっていきます。



みなさんができること

- ・体力作りのために運動しましょう
- ・明るく楽しい学校を作りましょう



3. 文化を誇る函館市民、 はぐくむまち



函館は、わが国最初の貿易港のひとつとして開かれ、いち早く海外の文化をとり入れたまちです。歴史的な建物や異国情緒あふれるまち並みがたくさんあるので、これからも大事にしていきたいと思います。

函館には、多くの観光客が訪れます。観光客に函館の文化を伝えられるようにみなさんも学んでいきたいと思います。

みなさんができること

- ・ 函館のまちを良く知りましょう
- ・ 歴史と伝統を大事にしていきたいと思います



4. 自然を生かす函館市民、 きれいなまち



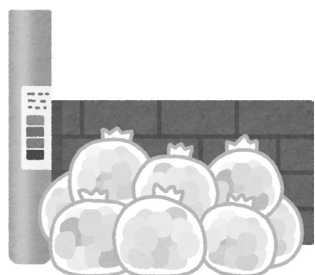
函館は緑あふれる山ときれいな青い海という豊かな自然に恵まれたまちです。この自然を大事にしていくことが私たちの使命です。

誰でもみんなきれいな街に住みたいはずです。函館を訪れた人もきれいな街を見た方が、また来たいと思ってくれます。

この恵まれた環境をいっそう生かしていくことでよりよい函館の発展につながっていきます。

みなさんができること

- ・花や緑を大切にしましょう
- ・清掃活動に積極的に取り組みましょう



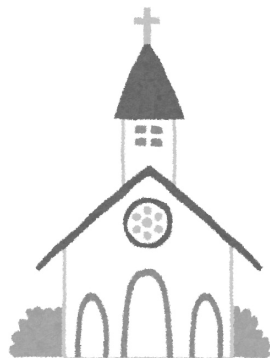
5. 郷土を愛する函館市民、 のびゆくまち



函館は北海道の中でも歴史のある街です。函館市民は伝統と歴史の中で市民自らの手で函館というまちを発展させてきました。美しい自然、おいしい食材、歴史的な建物、人情深い市民、このようなまちをさらに住みよい都市にするため、市民一人ひとりがきまりを守り、郷土愛を育みましょう。

みなさんができること

- ・ 函館のまちを誇りましょう
- ・ 地域の行事に参加しましょう





はこだて賛歌 さんか

作詞 前川 和吉
作曲 広瀬 量平

一、誰かに住む街 聞かれたら

はい 函館と答えます

明るく胸はり 答えます

親子みんなが住みついて

いのちかけたい海の街

そんな街です そんな街です

はこだて

二、手紙を書くたび ていねいに

こころ 函館と書いてます

しあわせ感じて 書いてます

旅に出てみてそのよさが

しみじみわかる詩の街

そんな街です そんな街です

はこだて

三、梶首はずんで また仲よく

いま 函館がひらけます

陸から海から ひらけます

巴じるしかがやいて

あずがたのしむ若い街

そんな街です そんな街です

はこだて

よりよい明日の函館をつくるために
みなさんが出来ることを考えてみましょう
